

議案第 78 号

令和元年度久御山町下水道事業会計補正予算（第 3 号）

（総則）

第 1 条 令和元年度久御山町下水道事業会計の補正予算（第 3 号）は、次に定めるところによる。

（収益的収入及び支出）

第 2 条 令和元年度久御山町下水道事業会計予算（以下「予算」という。）第 3 条に定めた収益的支出の予定額を次のとおり補正する。

（科目）	（既決予定額）	（補正予定額）	（計）
支 出	千円	千円	千円
第 1 款 下水道事業費用	776,005	99	776,104
第 1 項 営業費用	698,222	99	698,321

（資本的収入及び支出）

第 3 条 予算第 4 条本文括弧書中「不足する額 155,510 千円」を「不足する額 155,556 千円」に、「引継金 852 千円」を「引継金 898 千円」に改め、資本的支出の予定額を次のとおり補正する。

（科目）	（既決予定額）	（補正予定額）	（計）
支 出	千円	千円	千円
第 1 款 資本的支出	450,637	46	450,683
第 1 項 建設改良費	182,741	46	182,787

（議会の議決を経なければ流用することのできない経費）

第 4 条 予算第 8 条に定めた経費の金額を次のように改める。

（科目）	（既決予定額）	（補正予定額）	（計）
	千円	千円	千円
職員給与費	30,178	140	30,318

令和元年 12 月 19 日提出

久御山町長 信 貴 康 孝

予算に関する説明書

- 第1 令和元年度久御山町下水道事業会計補正予算（第3号）実施計画
- 第2 令和元年度久御山町下水道事業補正予算（第3号）予定キャッシュ・フロー計算書
- 第3 令和元年度久御山町下水道事業会計補正予算（第3号）給与費明細書
- 第4 令和元年度久御山町下水道事業予定貸借対照表
- 第5 注記表

第1 令和元年度久御山町下水道事業会計補正予算（第3号）実施計画

収益的収入及び支出

支 出

(単位：千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1	下水道事業費用		776,005	99	776,104	
	1 営業費用		698,222	99	698,321	
		1 管 渠 費	62,094	26	62,120	
		3 普 及 指 導 費	5,199	42	5,241	
		4 総 係 費	47,649	31	47,680	

資本的収入及び支出

支 出

(単位：千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1	資本的支出		450,637	46	450,683	
	1 建設改良費		182,741	46	182,787	
		1 事 務 費	8,118	46	8,164	

第2 令和元年度久御山町下水道事業補正予算（第3号）予定キャッシュ・フロー計算書
 （平成31年4月1日～令和2年3月31日）

（単位：千円）

区 分	補 正 前	補 正 額	計
1 業務活動によるキャッシュ・フロー			
当年度純利益（△は純損失）	11,029	△ 99	10,930
小計	211,897	△ 99	211,798
業務活動によるキャッシュ・フロー	150,521	△ 99	150,422
2 投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得による支出	△ 116,399	△ 46	△ 116,445
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 127,586	△ 46	△ 127,632
資金増加額（又は減少額）	△ 4,585	△ 145	△ 4,730
資金期末残高	133,858	△ 145	133,713

第3 令和元年度久御山町下水道事業会計補正予算（第3号）給与費明細書

1 総括

(単位：千円)

区 分	職員数 (人)		給 与 費					法 定 福利費	引当金 繰入額	合 計
	特 別 職	一 般 職	報 酬	給 料	賃 金	手 当	計			
補 正 後	損 益 勘 定	3		11,271		6,924	18,195	3,722	1,868	23,785
	支 弁 職 員									
	資 本 勘 定	1		2,841		2,671	5,512	1,021	0	6,533
	合 計	4		14,112		9,595	23,707	4,743	1,868	30,318
補 正 前	損 益 勘 定	3		11,253		6,857	18,110	3,711	1,868	23,689
	支 弁 職 員									
	資 本 勘 定	1		2,825		2,647	5,472	1,017	0	6,489
	合 計	4		14,078		9,504	23,582	4,728	1,868	30,178
比 較	損 益 勘 定	0		18		67	85	11	0	96
	支 弁 職 員									
	資 本 勘 定	0		16		24	40	4	0	44
	合 計	0		34		91	125	15	0	140

手 当 の 内 訳	区 分	扶養手当	地域手当	住居手当	通勤手当	時間外勤務 手 当	管理職手当	期末勤勉 手 当	合 計
	補 正 後	498	737	972	567	1,951	530	4,340	9,595
	補 正 前	498	735	972	567	1,941	530	4,261	9,504
	比 較	0	2	0	0	10	0	79	91

注 児童手当を除く。

引 当 金 繰 入 額 の 内 訳	区 分	営 業 費 用	
		賞与引当金	法定福利費 引当金
	補 正 後	1,565	303
	補 正 前	1,565	303
	比 較	0	0

2 給料及び手当の増減額の明細

(単位：千円)

区 分	増減額	増 減 事 由 別 内 訳	備 考
給 料	34	給与改定に伴う増加分	34
手 当	91	給与改定に伴う増加分	91 [勤勉手当] 1.85月→1.9月

第4 令和元年度久御山町下水道事業予定貸借対照表
(令和2年3月31日)

(単位：千円)

		資 産 の 部		
1	固 定 資 産			
(1)	有 形 固 定 資 産			
	ア 構 築 物	10,428,182		
	減価償却累計額	<u>927,016</u>	9,501,166	
	イ 機 械 及 び 装 置	127,448		
	減価償却累計額	<u>29,527</u>	97,921	
	ウ 車 両 運 搬 具	52		
	減価償却累計額	<u>49</u>	3	
	有形固定資産合計			9,599,090
(2)	無 形 固 定 資 産			
	ア 施 設 利 用 権		<u>803,164</u>	
	無形固定資産合計			<u>803,164</u>
	固定資産合計			10,402,254
2	流 動 資 産			
(1)	現 金 ・ 預 金			133,713
(2)	未 収 金			
	ア 営 業 未 収 金	<u>90,252</u>	90,252	
	未収金貸倒引当金		<u>937</u>	<u>89,315</u>
	流動資産合計			<u>223,028</u>
	資 産 合 計			<u><u>10,625,282</u></u>

負債の部

3 固定負債

(1) 企業債

ア 建設改良費等充当企業債

2,356,447 2,356,447

固定負債合計

2,356,447

4 流動負債

(1) 企業債

ア 建設改良費等充当企業債

254,122 254,122

(2) 未払金

ア 営業未払金

4,655

イ 営業外未払金

8,080

ウ その他未払金

80

12,815

(3) 引当金

ア 賞与引当金

1,949

イ 法定福利費引当金

375

2,324

(4) その他流動負債

ア 預り金

500

500

流動負債合計

269,761

5 繰延収益

(1) 長期前受金

6,707,295

長期前受金収益化累計額

628,251

繰延収益合計

6,079,044

負債合計

8,705,252

資本の部

6 資本金

(1) 資本金

ア 固有資本金

1,383,845

イ 出資金

465,831

1,849,676

資本金合計

1,849,676

7 剰余金

(1) 利益剰余金

ア 減債積立金

3,100

イ 当年度未処分利益剰余金

67,254

利益剰余金合計

70,354

剰余金合計

70,354

資本合計

1,920,030

負債資本合計

10,625,282

第5 注記表

I. 重要な会計方針

1 固定資産の減価償却方法

(1) 有形固定資産

・減価償却の方法 定額法

・主な耐用年数

構築物 10～50年

機械及び装置 10～20年

車両運搬具 4年

(2) 無形固定資産

・減価償却の方法 定額法

・主な耐用年数

施設利用権 45年

2 引当金の計上方法

(1) 退職給付引当金

本町は、京都府市町村職員退職手当組合に加入しており、下水道事業会計は、当該組合に一般負担金を拠出しているが、一般会計との間での「久御山町下水道事業会計に属する企業職員に対する退職手当の一般会計負担額に関する協定書」に基づき、追加的な費用負担である当該組合への特別負担金は、全額一般会計において措置することとなっているため、下水道事業会計においては退職給付引当金を計上せず、一般負担金拠出時に費用処理を行っている。

(2) 賞与引当金

職員の期末手当及び勤勉手当の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

(3) 法定福利費引当金

職員の期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費の支出に備えるため、当年度末における支出見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

(4) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上している。

3 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

II. 予定貸借対照表等関連

1 担保に供している資産及びこれに対応する債務

該当事項なし

2 企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債（当該年度末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む。）のうち、他会計が負担すると見込まれる額は145,400千円である。

3 重要な係争事件に係る損害賠償義務等に関する事項

該当事項なし

4 引当金の取崩し

(1) 賞与引当金の取崩し

令和元年度において、期末手当及び勤勉手当として5,905千円を支給するため、賞与引当金1,949千円を取り崩す。

(2) 法定福利費引当金の取崩し

令和元年度において、期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費として1,141千円を支出するため、法定福利費引当金375千円を取り崩す。

(3) 貸倒引当金の取崩し

令和元年度において、債権119千円を不納欠損処理するため、貸倒引当金119千円を取り崩す。

III. セグメント情報の開示

単一セグメントであるため、記載を省略している。

IV. 予定キャッシュ・フロー計算書等関連

1 重要な非資金取引

該当事項なし

V. 重要な後発事象

該当事項なし

説明資料

令和元年度久御山町下水道事業会計補正予算（第3号）実施計画明細書

収益の収入及び支出

支 出

第1款 下水道事業費用

第1項 営業費用

(単位：千円)

目 節	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1 管 渠 費	62,094	26	62,120	
2 手 当	2,355	22	2,377	
4 法 定 福 利 費	1,390	4	1,394	
3 普 及 指 導 費	5,199	42	5,241	
1 給 料	2,414	18	2,432	
2 手 当	1,561	21	1,582	
4 法 定 福 利 費	827	3	830	
4 総 係 費	47,649	31	47,680	
2 手 当	3,081	24	3,105	
4 法 定 福 利 費	1,494	4	1,498	
35 負 担 金	34,385	3	34,388	退職手当組合負担金

資本の収入及び支出

支 出

第1款 資本の支出

第1項 建設改良費

(単位：千円)

目 節	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1 事 務 費	8,118	46	8,164	
1 給 料	2,825	16	2,841	
2 手 当	2,827	24	2,851	
4 法 定 福 利 費	1,017	4	1,021	
35 負 担 金	368	2	370	退職手当組合負担金

固 定 資 産 明 細 書

(1) 有形固定資産明細書

(単位：千円)

資産の種類	年度当初 現在高	当年度 増加額	当年度 減少額	年度末 現在高	減価償却額			年度未償却 未済高	
					年度当初 現在高	当年度 増加額	当年度 減少額		累計
構築物	10,314,787	113,395	0	10,428,182	622,243	304,773	0	927,016	9,501,166
機械及び装置	125,191	2,927	670	127,448	20,026	9,788	287	29,527	97,921
車両運搬具	52	0	0	52	47	2	0	49	3
建設仮勘定	0	116,322	116,322	0	0	0	0	0	0
計	10,440,030	232,644	116,992	10,555,682	642,316	314,563	287	956,592	9,599,090

(2) 無形固定資産明細書

(単位：千円)

資産の種類	年度当初現在高	当年度増加額	当年度減少額	当年度減価償却費	年度末現在高
施設利用権	790,553	50,489	0	37,878	803,164
計	790,553	50,489	0	37,878	803,164

